

週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
いはら 忠 ☎(488)7207

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5
☎(483)1151

八千代市地域公共交通会議開かれる

7月9日に開催された八千代市地域公共交通会議で3件の報告がありました。

- ①八千代市高齢者外出支援事業
- ②大学町地区の取り組みについて
- ③コミュニティバス八千代台コースについて

続いて、議題の一つとして、コミュニティバス八千代台コースの運行についてが議論されました。議論の結果については、8月の八千代台地域の各自治会・町会の回覧板などで周知されたところ
です。

八千代台コースH28年3月まで存続が決定

八千代台コースの改善案として、

1、自治会や地元商店会との更なる協力体制の強化

- (ア) 継続的な意見交換会の開催。
- (イ) 地元商店会や自治会と協力したイベント等を開催することによる地域の活性化。

2、広告収入等の確保（自治会や地元商店会との協力）

- (ア) 広告収入：H27年9月からの時刻表に広告を入れる。全8枠（5万円）募集
- (イ) サポーター（寄附）：運行に協力いただける個人・自治会・企業等にサポーターになってもらい寄付金収入を得る。1口 1,000円

H27年度目標：年間10万円

3、利用促進

- (ア) コミュニティバス通信の定期発行
- (イ) 自治会等の協力によるコミュニティバス路線図に地域情報等を掲載
- (ウ) 将来の利用者である地元小中学生への利用促進

4、コース及び時刻の変更（更なる利便性の向上を図る）

- (ア) 高齢化率が高い八千代台西団地への朝便の増
- (イ) 西団地外周道路上に新たにバス停を設置

5、ICカード導入（利便性を向上することにより、新規の利用者増を図る）

6、運賃の改定

利用者負担と公的負担の格差の縮小化及び路線バスの初乗り運賃との整合性を図る。

⇒大人現金170円 ICカード165円

小学生以下、障がい者（介助者1名）90円 ICカード83円

日本共産党は、八千代台コースのみならず、市全体の公共交通のあり方について今後とも、市に申し入れ、提言を進めてまいります。

